令和7年度

東毛地区社会教育関係職員等研修講座

〈期日〉令和7年 | 0月8日(水)

〈会場〉洋泉興業大泉町文化むら

東毛地区の生涯学習・社会教育の推進に向け、各市町の社会教育関係職員を対象に資質の向上を図ることをねらいとした「東毛地区社会教育関係職員等研修講座」を開催しました。今回の内容は、公民館の活性化を目指した講義と演習で、当日は、公民館職員を中心に4 | 名の方々に参加していただき有意義な研修講座となりました。

講義・演習

公民館の利用者増加につながる仕掛け、講座のつくり方
~人をやる気にさせ、人を呼び込むコツを学びます~

講師 邑楽町教育委員会 生涯学習課長·社会教育主事 藤田 和良 氏

講師の藤田氏は、前職が邑楽町中央公民館の館長であり、地域を巻き込んでの様々な魅力ある取組を企画・実施し、文部科学大臣表彰を受賞するとともに、公民館利用者数を約10年間で3倍にした実績をお持ちです。講義の中では、そうした経験と実績をもとに、公民館利用者の増加につながる仕掛け、ヒントについて実践例の紹介や演習を交えて分かりやすく説明していただきました。また、社会教育関係職員としての心得や基礎的知識にも触れながら、住民との信頼関係を築くことの大切さについてお話しいただきました。演習では、参加者がやってみたい講座やイベントについて考え、3~4人のグループで意見やアイデアを共有しました。他の市町や違う役職の方の意見や考えが知れて、とても参考になったと思います。





参加者の声

~アンケートより~

- ・講師の体験に基づいた話が多く共感できた。
- ・具体的事例がありとても分かりやすく勉強になった。
- ・人に興味をもってもらえる講座の企画の仕方について、 多くのヒントを学べた。
- ・常にアンテナを高くもち、様々な人とコミュニケーションをとっていきたいと感じた。
- ・日常の職務についての心構えやヒントを学ぶことができてよかった。
- ・学んだことを今後の業務に活かしたいと思う。

